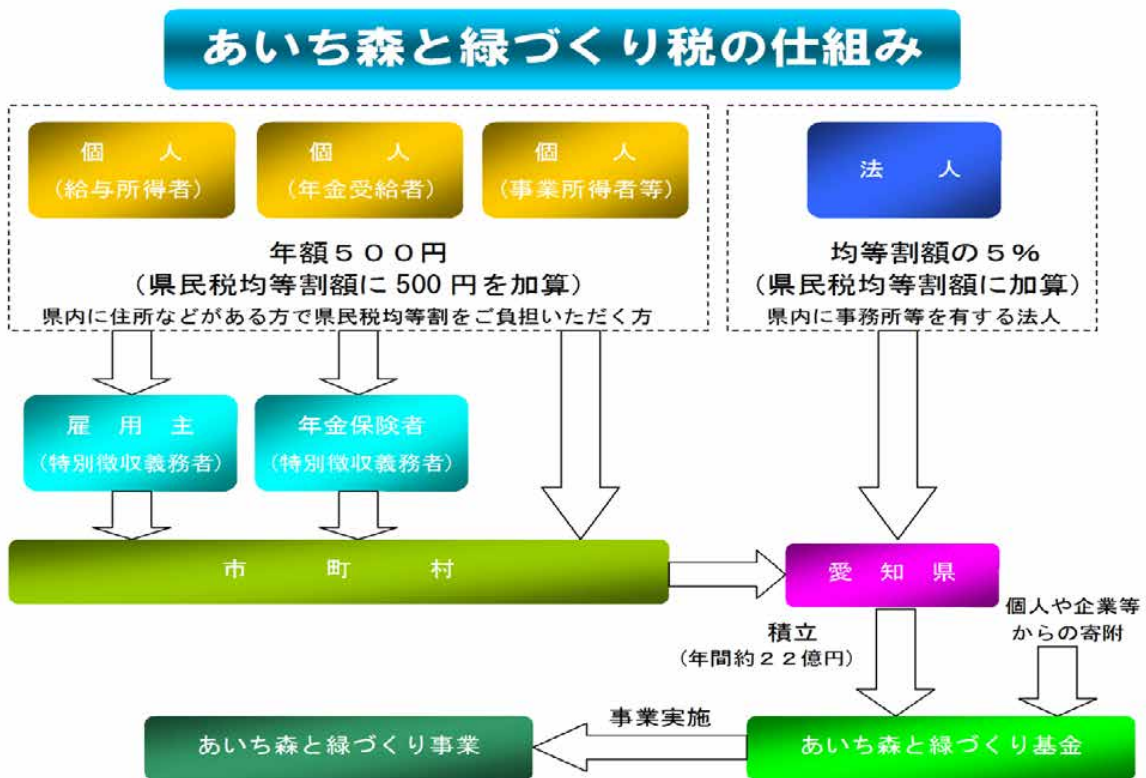


第2章 あいち森と緑づくり税と基金の状況

- 基金の執行率は97%（平成28年度までの累計）
- 総積立額170億7千万円、総事業費166億0千万円、基金残高4億7千万円（28年度末時点）

1 あいち森と緑づくり税の内容

- 森と緑が有する環境保全、災害防止等の公益的機能がもたらす恩恵を全ての県民が享受していることから、あいち森と緑づくり税は、県民税均等割の超過課税とし、納税義務者は県民税の納税義務者と同じになっています。
- 税率は、個人は年額500円を加算し、法人は年5%（※1）を加算しています。
（※1：加算額は資本金等の額に応じて1,000円～40,000円）
- 課税期間は、平成30年度までの10年間（※2）となっています。
（※2：平成25年9月議会にて課税期間を5年間延長する条例改正案を可決）
- 税収の使いみちを明確にするため、税収相当額を「あいち森と緑づくり基金」に積み立て、「あいち森と緑づくり事業」の財源として充当しています。



2 基金の状況

- あいち森と緑づくり基金には、税収のほかに、個人や企業からの寄附金や基金運用益も積み立てられています。
- 用途は、あいち森と緑づくり事業の事業費に限定しており、毎年度の取崩額は、その年度の事業費となります。

■年度別の基金積立額

- 基金積立額は、税の払い込み時期の関係で税込が他の年度より少なかった平成 21 年度を除き、毎年度 22 億円程度で推移しています。

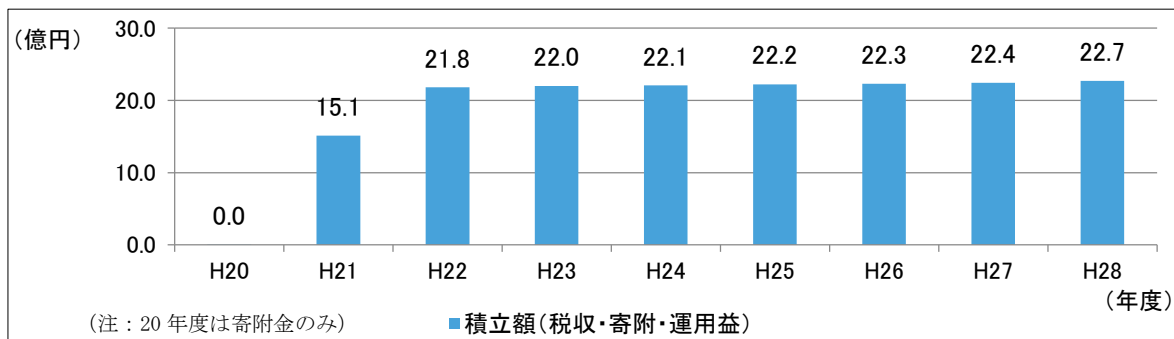


図 2-1 基金積立額の推移

■年度別の事業費

- 事業費(＝基金取崩額)は、平成 25 年度まで毎年増加を続け、一部事業の見直し(※3)を行った 26 年度以降は、22～24 億円程度で推移しています。

(※3：都市緑化推進事業における交付限度額の引き上げ、環境活動・学習推進事業における生態系ネットワーク形成事業の新設、普及啓発事業における愛知県産木材利活用推進事業の新設 等)

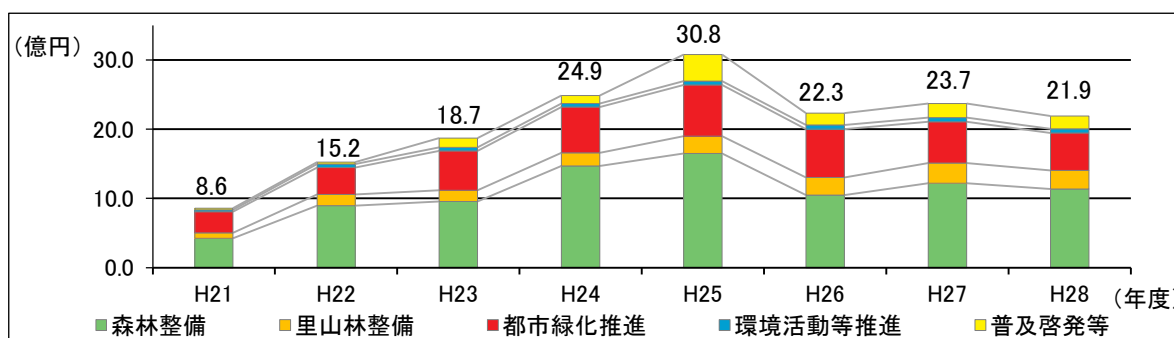


図 2-2 事業費の推移

■年度別の基金残高

- 各年度の積立額及び取崩額は、実際の税込や事業に要した経費等によって差額(残額)が生じ、基金残高として次年度に繰り越されます。
- 平成 28 年度末現在の基金残高は、4 億 7 千万円であり、これは、平成 28 年度末までの総積立額 170 億 7 千万円の 3%にあたります。(これまで 8 年間の基金の執行率は 97%)

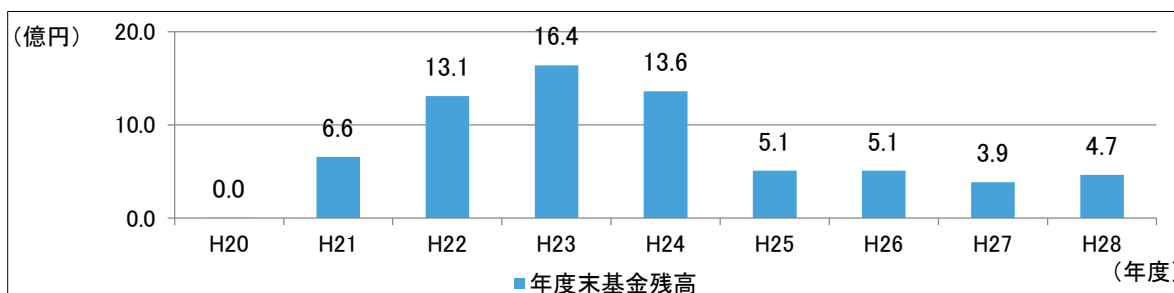


図 2-3 基金残高の推移